

島田市

子ども・若者実態調査

【結果報告書】

令和6年5月

島田市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査概要	2
3. 報告書の見方	3
II. 子ども・若者実態調査結果	5
1. 回答者について	6
2. 普段の生活や地域とのかかわりについて	10
3. 回答者の気持ちや考えについて	18
4. 市の取り組みについて	24
5. こどもの権利について	26

I . 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「島田こども計画」を策定するにあたって、島田市在住の子ども・若者の普段の生活や考え等を把握し、基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査概要

- 調査地域：島田市全域
- 調査対象：島田市内在住の15歳～39歳
- 抽出方法：15歳～39歳市民1,000人を無作為抽出
- 調査期間：令和6年2月19日～3月3日
- 調査方法：QRコード付きハガキによる配布・Web回答

調 査 票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
15歳～39歳	1,000件	281件	28.1%

3. 報告書の見方

【本文・グラフ（図表）に共通する見方】

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

【グラフ（図表）の見方】

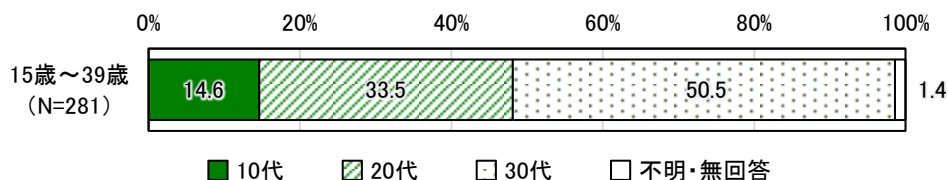
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- クロス集計表の表側（分類層）は、「不明・無回答」を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがあります。
- 年齢等を数値で回答する設問（数量回答）では、区分分けをして集計しています。

Ⅱ．子ども・若者実態調査結果

1. 回答者について

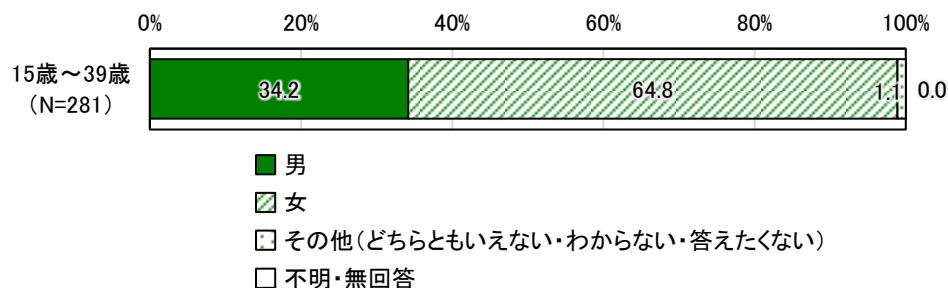
【問1】回答者の年齢（数量回答） ※令和6年2月1日現在

「10代」が14.6%、「20代」が33.5%、「30代」が50.5%となっています。



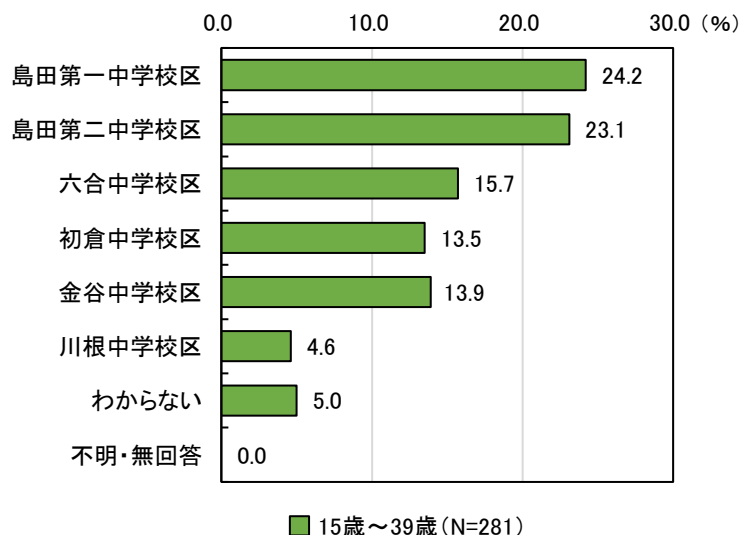
【問2】回答者の性別（単数回答）

「男」が34.2%、「女」が64.8%となっています。



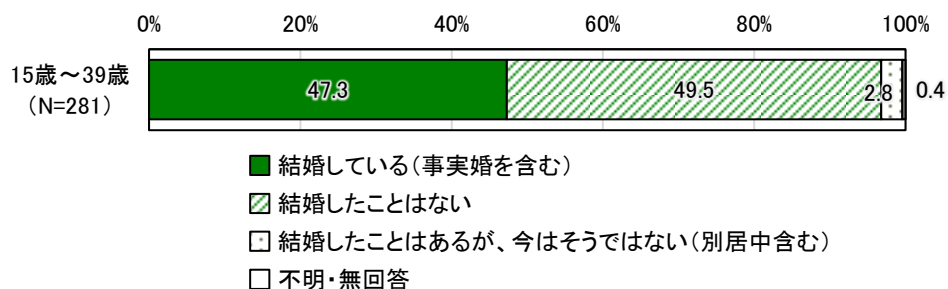
【問3】居住中学校区（単数回答）

「島田第一中学校区」が24.2%と最も高く、次いで「島田第二中学校区」が23.1%となっています。



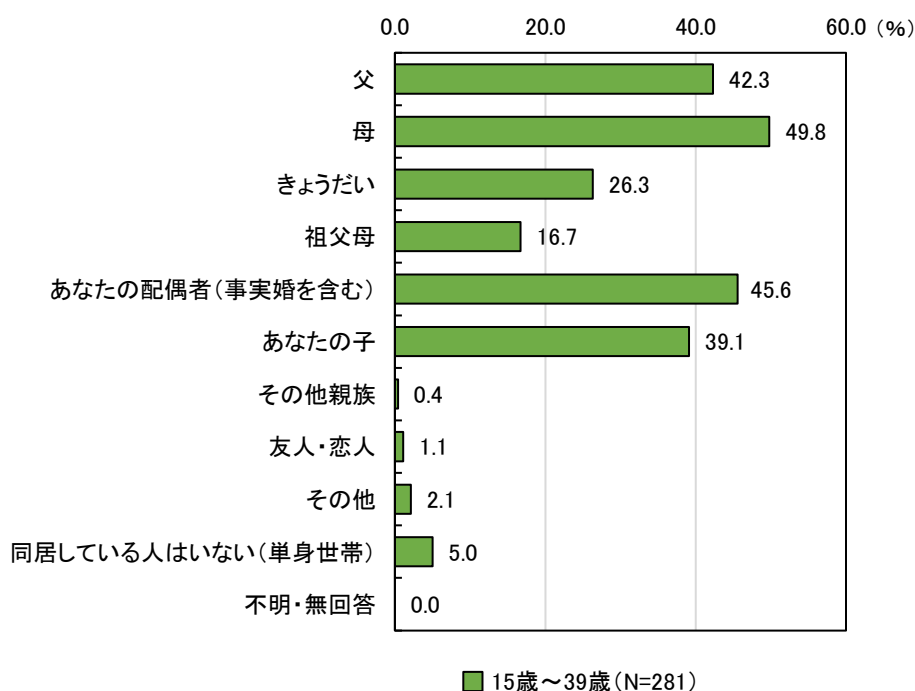
【問4】結婚しているか（単数回答）

「結婚している（事実婚を含む）」が47.3%、「結婚したことはない」が49.5%、「結婚したことはあるが、今はそうではない（別居中含む）」が2.8%となっています。



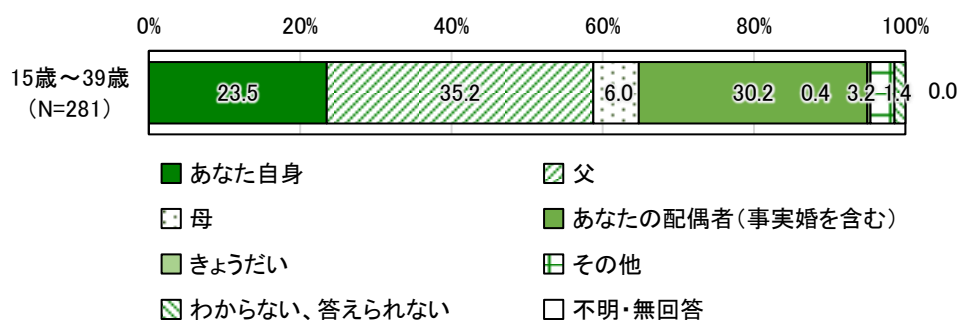
【問5】同居している家族（複数回答）

「母」が49.8%と最も高く、次いで「あなたの配偶者（事実婚を含む）」が45.6%となっています。



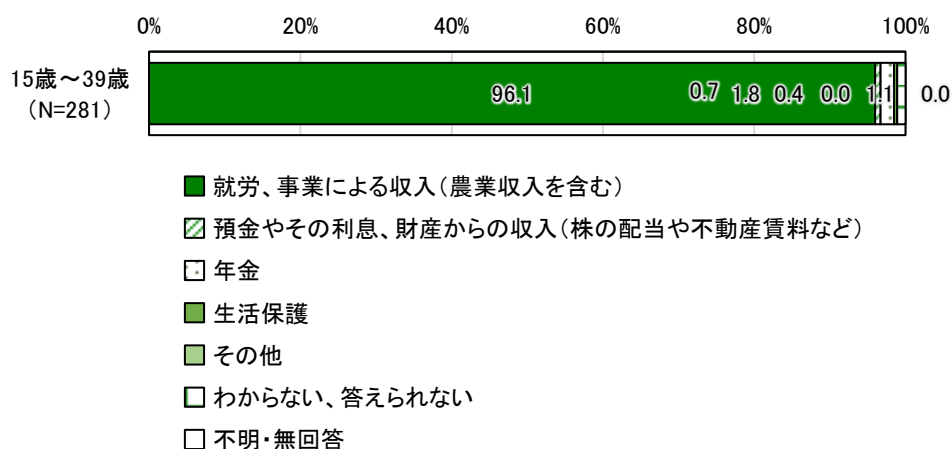
【問6】（1）生計を支えている方（単数回答）

「父」が35.2%と最も高く、次いで「あなたの配偶者（事実婚を含む）」が30.2%となっています。



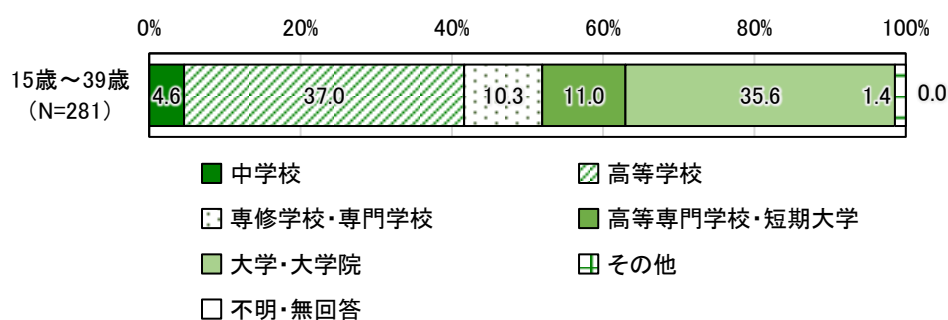
【問6】（2）生計を支えている方の主な収入源（単数回答）

「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が96.1%と最も高く、次いで「年金」が1.8%となっています。



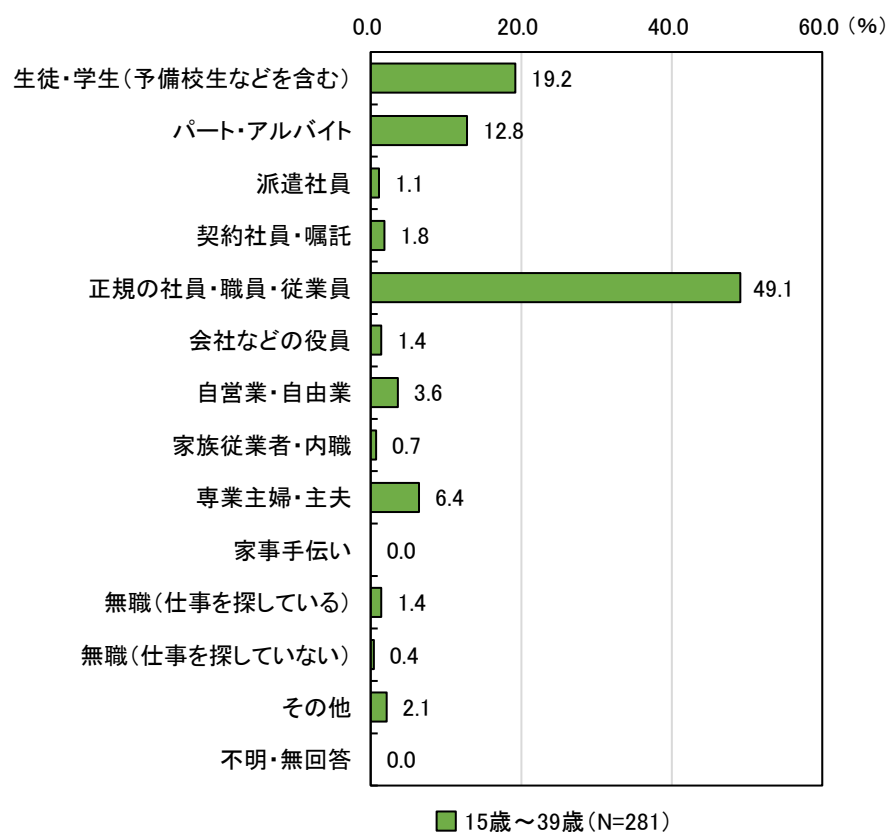
【問7】最後に卒業（中退含む）した学校、または現在在学している学校（単数回答）

「高等学校」が37.0%と最も高く、次いで「大学・大学院」が35.6%となっています。



【問 8】現在の職業（単数回答）

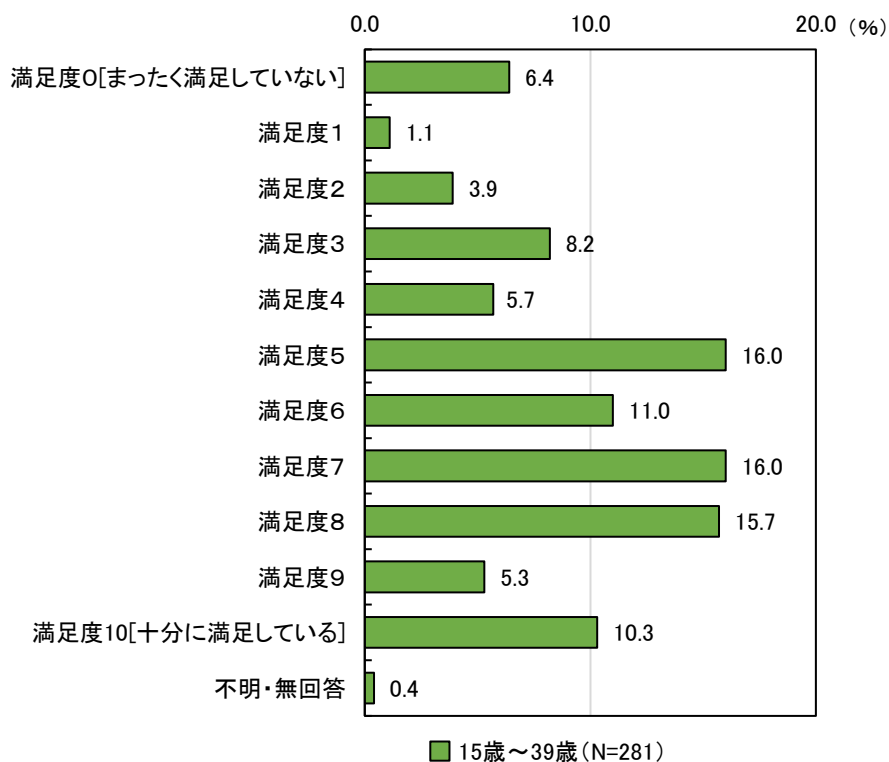
「正規の社員・職員・従業員」が 49.1%と最も高く、次いで「生徒・学生（予備校生などを含む）」が 19.2%となっています。



2. 普段の生活や地域とのかかわりについて

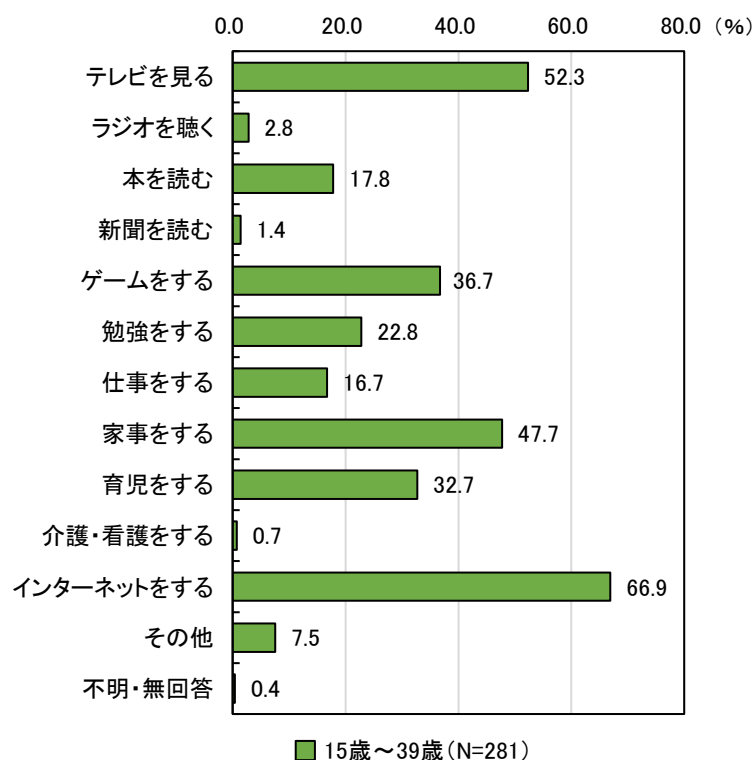
【問9】生活全般への満足度（単数回答）

「満足度5」「満足度7」がそれぞれ16.0%と最も高く、次いで「満足度8」が15.7%となっています。なお、平均は5.91となっています。



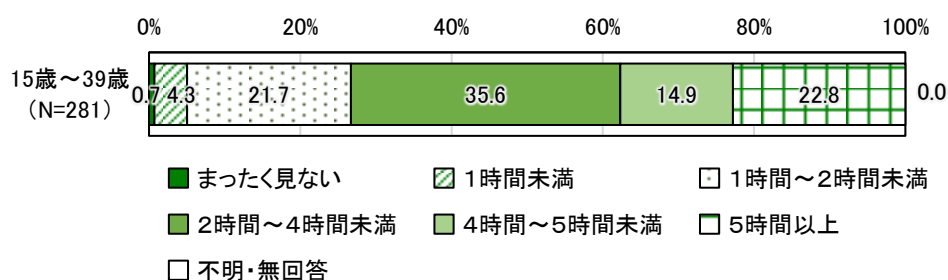
【問 10】 自宅での時間の使い方（複数回答）

「インターネットをする」が 66.9%と最も高く、次いで「テレビを見る」が 52.3%となっています。



【問 11】 仕事や学校以外でのスマートフォンやパソコンの1日の使用時間（単数回答）

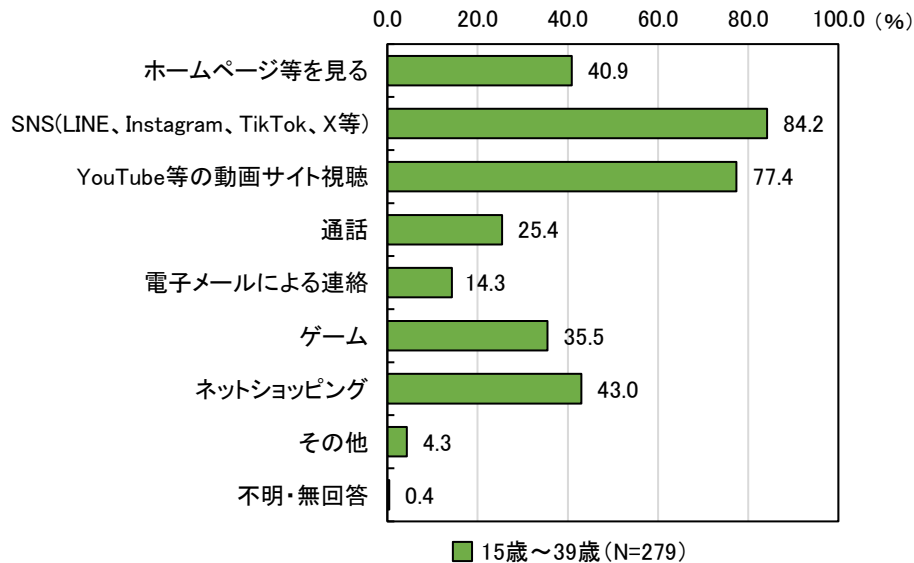
「2時間～4時間未満」が 35.6%と最も高く、次いで「5時間以上」が 22.8%となっています。



【問 11】で「2」～「6」のいずれかを答えた方

【問 12】仕事や学校以外でのスマートフォンやパソコンの主な利用目的（複数回答）

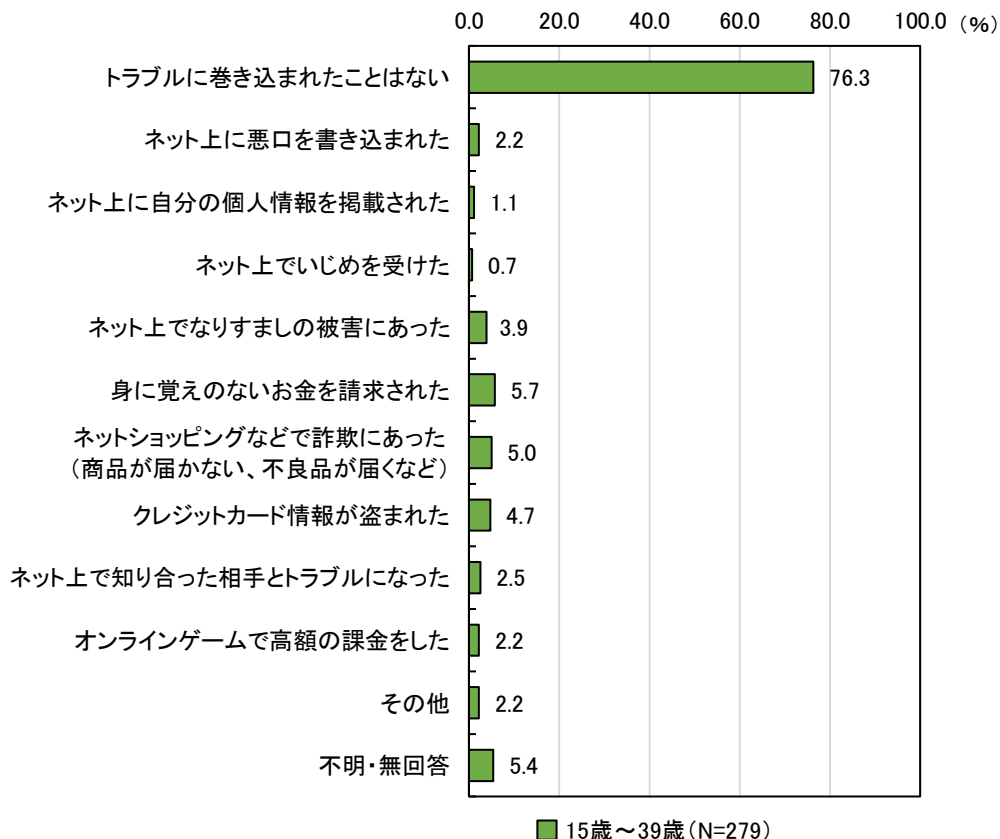
「SNS(LINE、Instagram、TikTok、X等)」が 84.2%と最も高く、次いで「YouTube 等の動画サイト視聴」が 77.4%となっています。



【問 11】で「2」～「6」のいずれかを答えた方

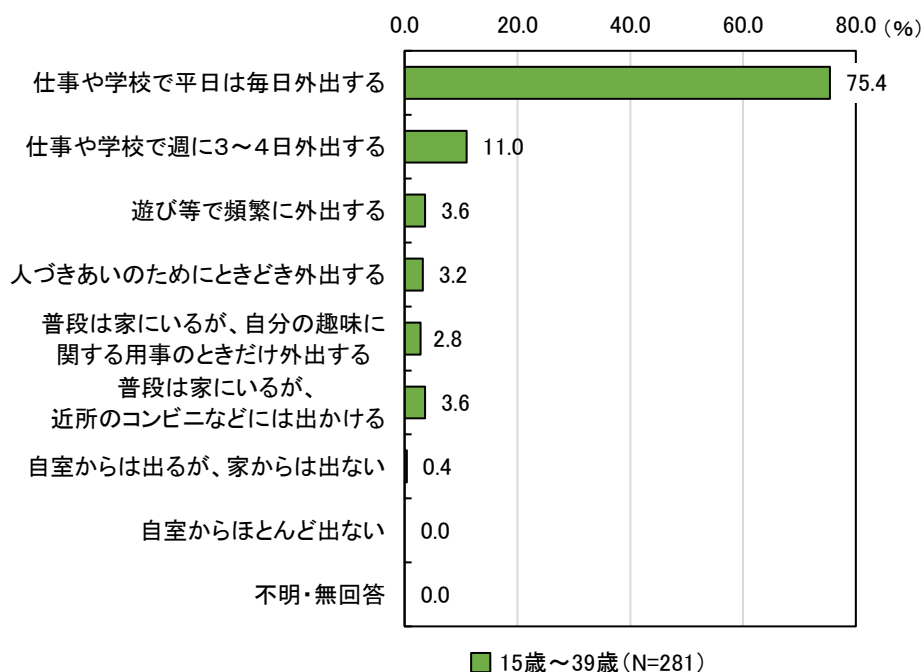
【問 13】仕事や学校以外でスマートフォン等の利用時のトラブルの状況（複数回答）

「トラブルに巻き込まれたことはない」が 76.3%と最も高く、次いで「身に覚えのないお金を請求された」が 5.7%となっています。なお、なんらかのトラブルに巻き込まれた方は 18.3%となっています。



【問 14】外出頻度（単数回答）

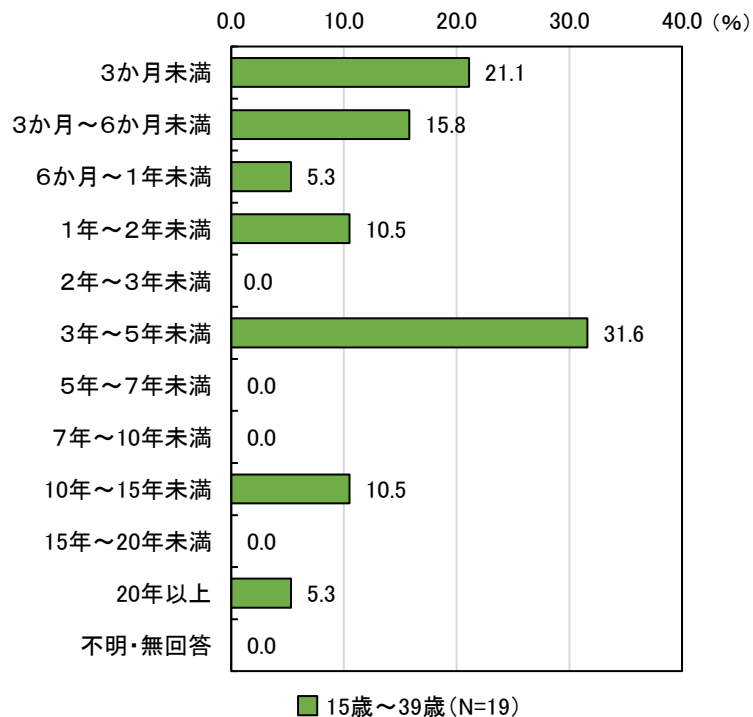
「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 75.4%と最も高く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」が 11.0%となっています。なお、『自宅から出ない』（「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」の合算）と回答した方は 6.8%となっています。



【問 14】で「5」～「8」のいずれかを答えた方

【問 15】外出状況が現在の状態となつてからの期間（単数回答）

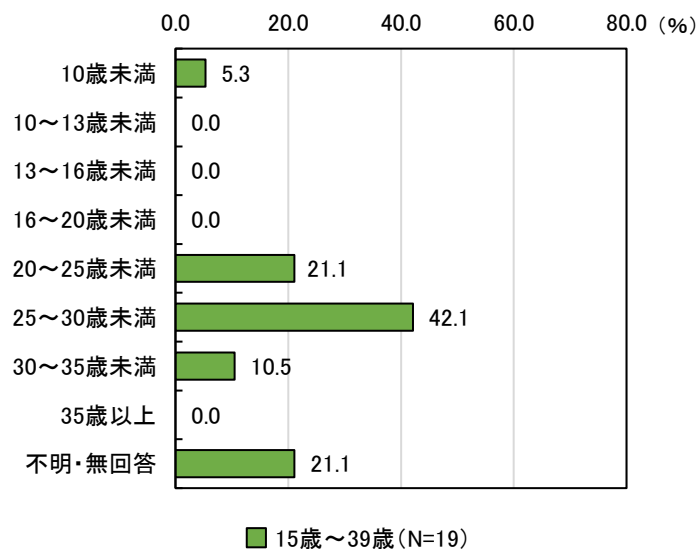
「3年～5年未満」が31.6%と最も高く、次いで「3か月未満」が21.1%となっています。



【問 14】で「5」～「8」のいずれかを答えた方

【問 16】外出状況が現在の状態となつたのは何歳からか（数量回答）

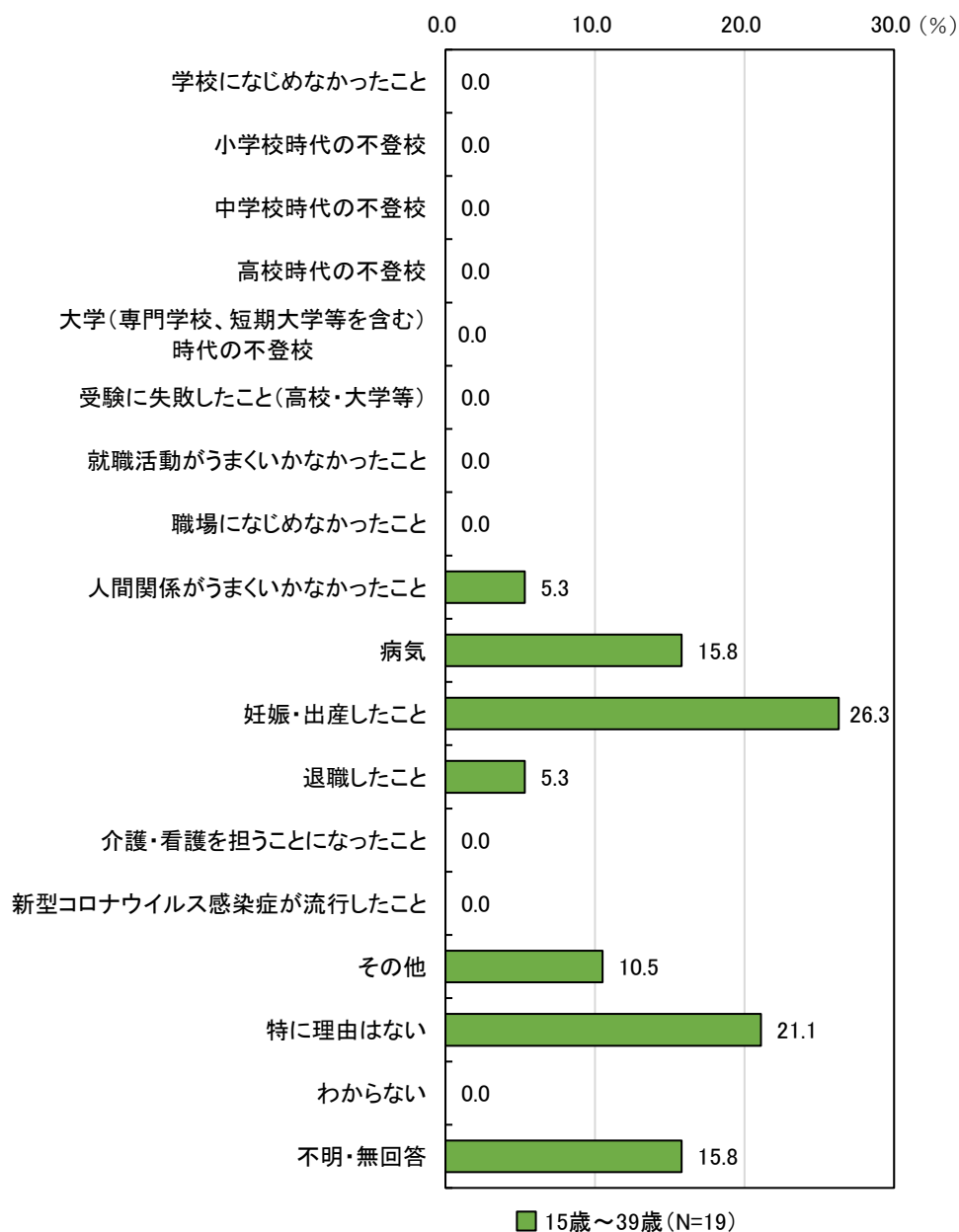
「25～30歳未満」が42.1%と最も高く、次いで「20～25歳未満」が21.1%となっています。



【問 14】で「5」～「8」のいずれかを答えた方

【問 17】外出状況が現在の状態となった最も大きな理由（単数回答）

「妊娠・出産したこと」が 26.3%と最も高く、次いで「特に理由はない」が 21.1%となっています。



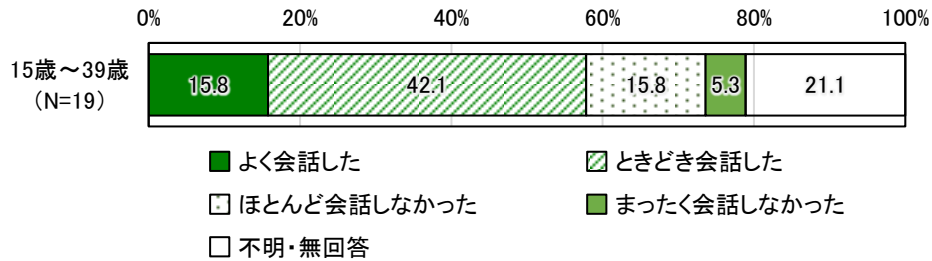
【問 14】で「5」～「8」のいずれかを答えた方

【問 18】最近 6 か月間に家族以外の人と会話したか（単数回答）

* 『会話した』：「よく会話した」と「ときどき会話した」の合算

『会話しなかった』：「ほとんど会話しなかった」と「まったく会話しなかった」の合算

『会話した』が 57.9%、『会話しなかった』が 21.1%となっています。

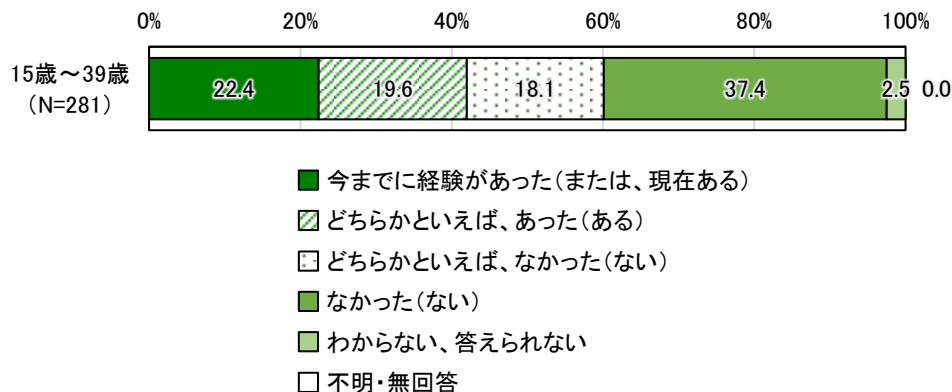


【問 19】今までもしくは現在、社会生活や日常生活を円滑に送れなかったことはあるか（単数回答）

* 『経験があった（ある）』：「今までに経験があった（または、現在ある）」と「どちらかといえば、あった（ある）」の合算

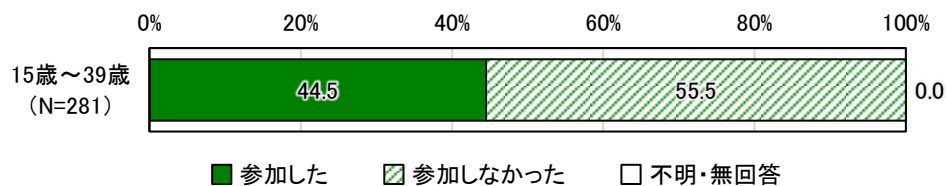
『経験がなかった（ない）』：「どちらかといえば、なかった（ない）」と「なかった（ない）」の合算

『経験があった（ある）』が 42.0%、『経験がなかった（ない）』が 55.5%、「わからない、答えられない」が 2.5%となっています。



【問 20】この 1 年間での地域の活動や行事への参加状況（単数回答）

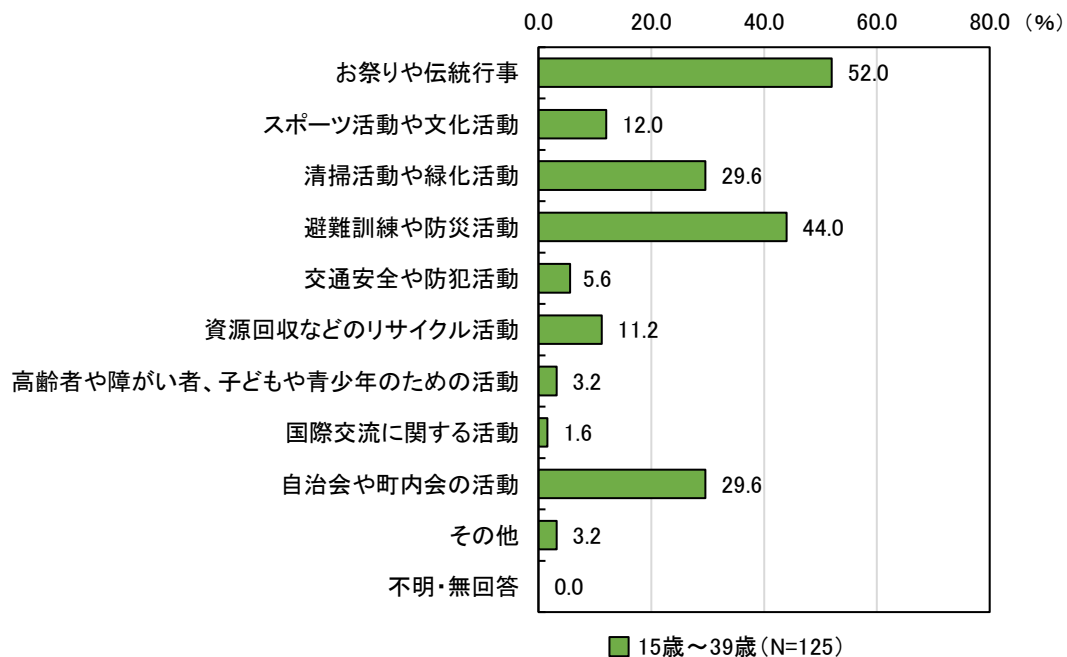
「参加した」が 44.5%、「参加しなかった」が 55.5%となっています。



【問 20】で「1. 参加した」を答えた方

【問 21】どのような地域の活動や行事に参加したのか（複数回答）

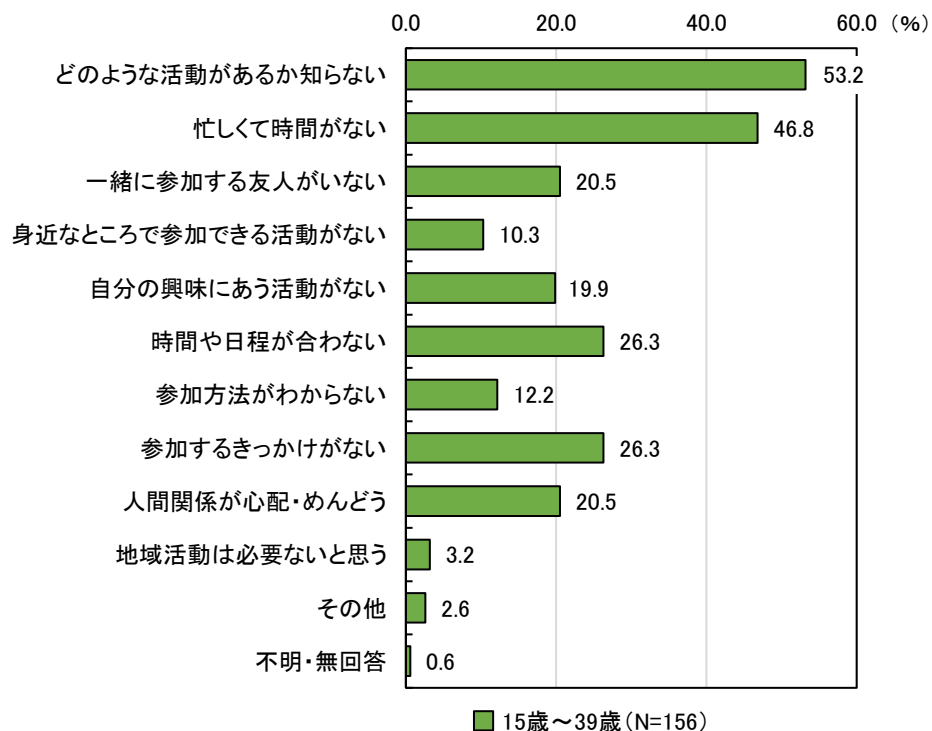
「お祭りや伝統行事」が 52.0%と最も高く、次いで「避難訓練や防災活動」が 44.0%となっています。



【問 20】で「2. 参加しなかった」を答えた方

【問 22】参加しなかった理由（複数回答）

「どのような活動があるか知らない」が 53.2%と最も高く、次いで「忙しくて時間がない」が 46.8%となっています。



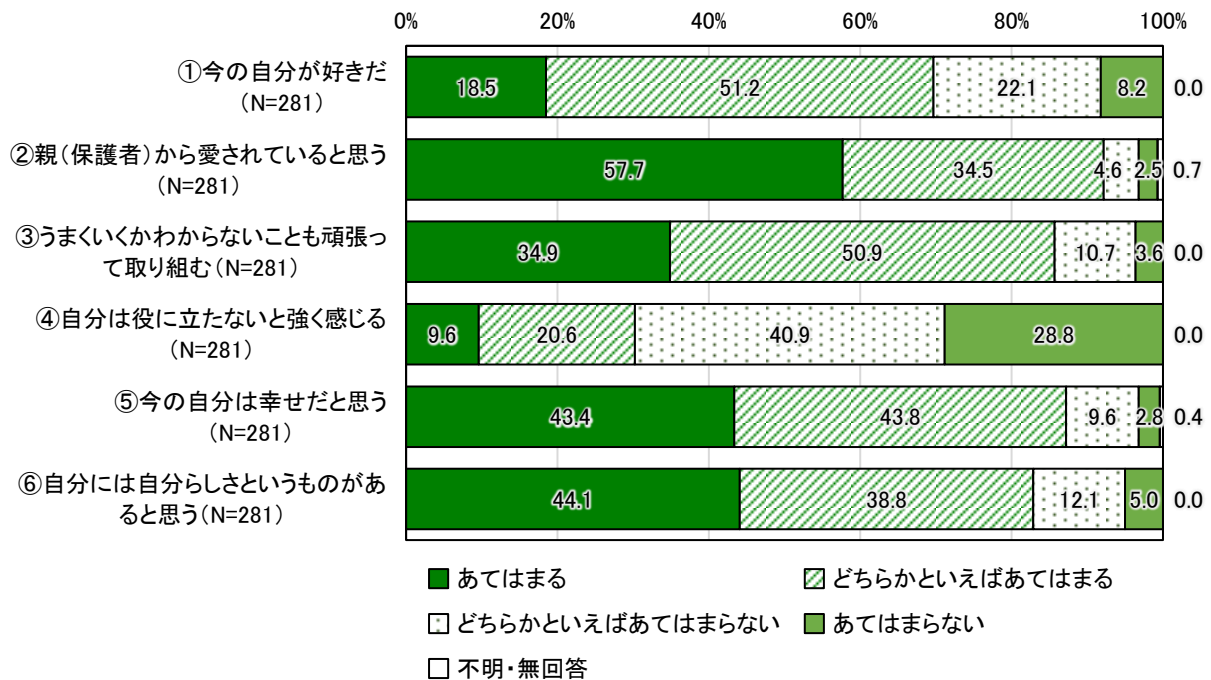
3. 回答者の気持ちや考えについて

【問 23】 気持ちや考えに最も近いもの（単数回答）

* 『あてはまる』:「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合算

『あてはまらない』:「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の合算

「[④自分は役に立たないと強く感じる]で『あてはまる』が30.2%となっています。その他の項目については『あてはまる』が高くなっているものの、[①今の自分が好きだ]で69.7%と、他の項目と比較して低くなっています。

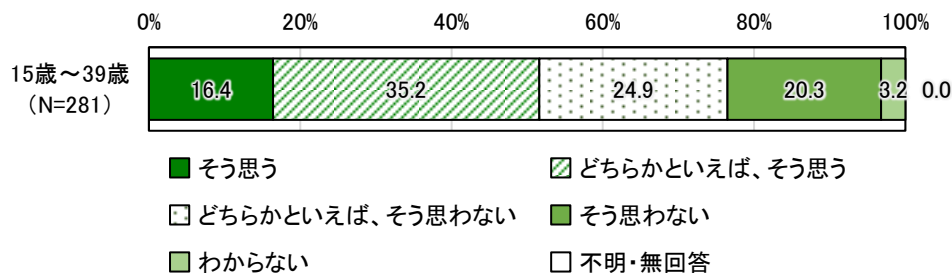


【問 24】 すぐにだれとでも仲良くなれるか（単数回答）

* 『そう思う』:「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合算

『そう思わない』:「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」の合算

『そう思う』が51.6%、『そう思わない』が45.2%、「わからない」が3.2%となっています。

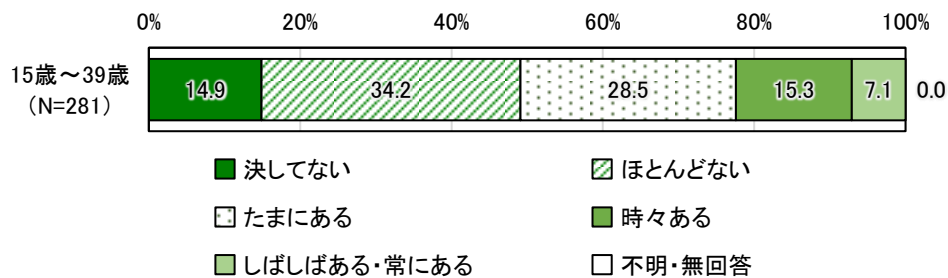


【問 25】どの程度、孤独とを感じるか（単数回答）

* 『ない』: 「決してない」と「ほとんどない」の合算

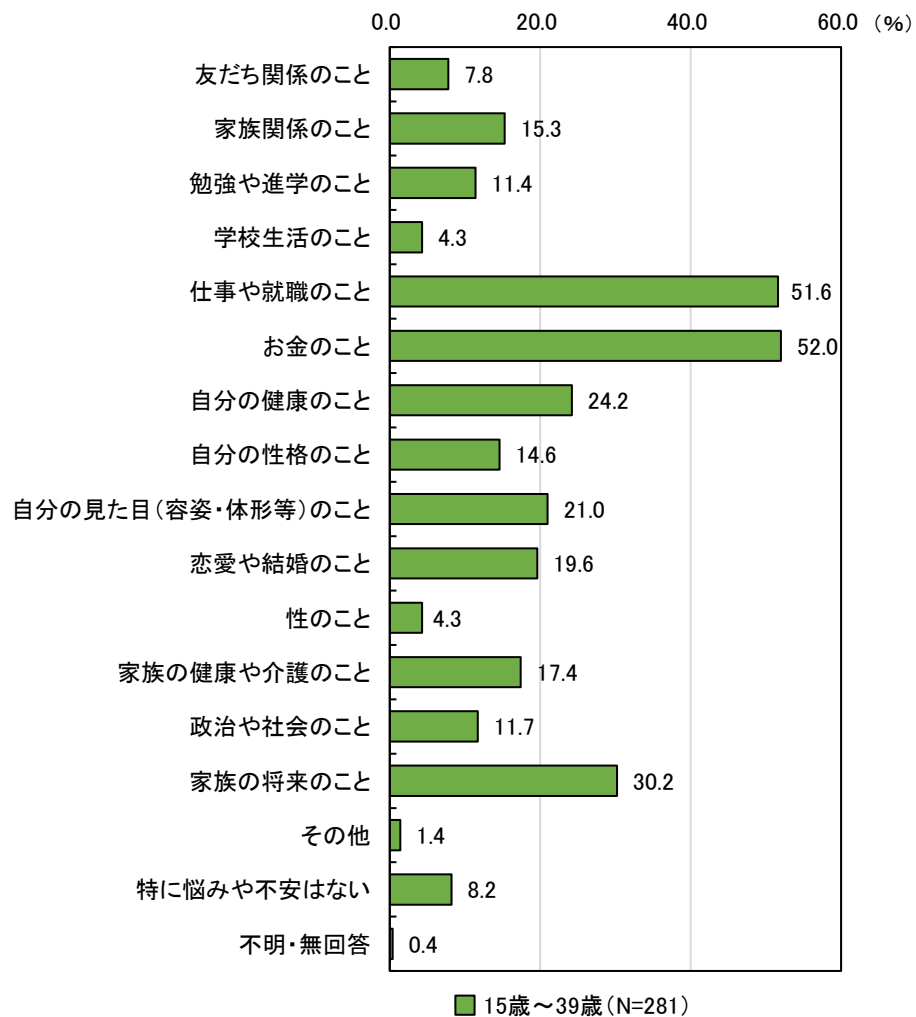
『ある』: 「たまにある」と「時々ある」と「しばしばある・常にある」の合算

『ない』が 49.1%、『ある』が 50.9%となっています。



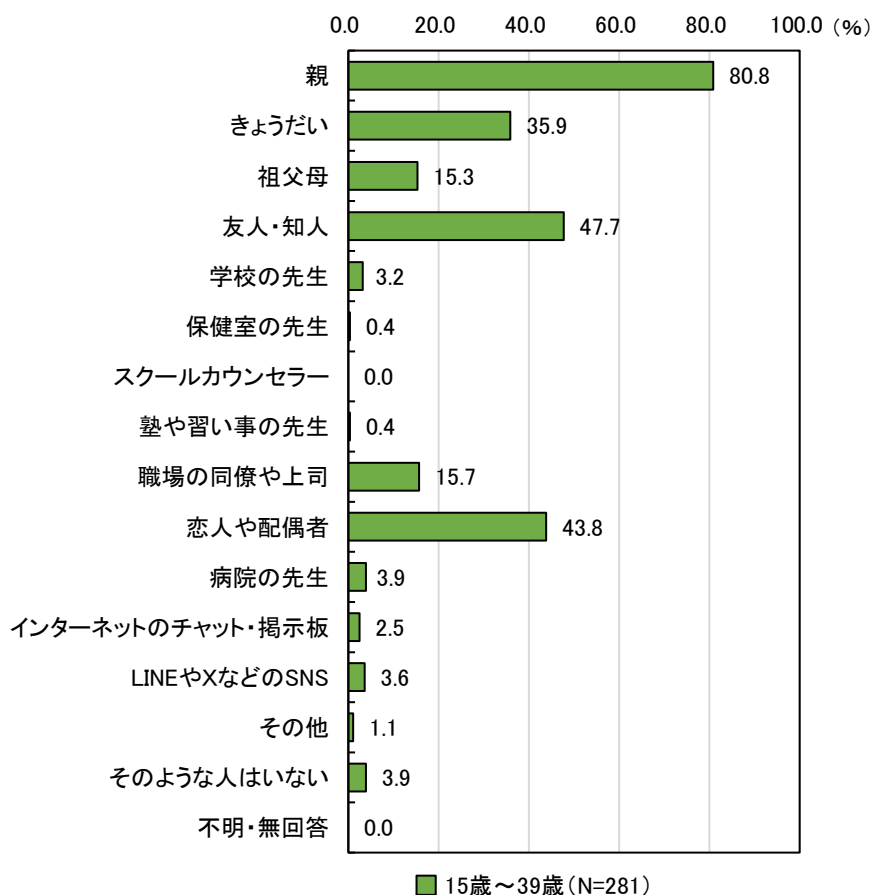
【問 26】現在、悩んでいること（複数回答）

「お金のこと」が 52.0%と最も高く、次いで「仕事や就職のこと」が 51.6%となっています。



【問 27】 困った時に助けてくれる人（複数回答）

「親」が 80.8%と最も高く、次いで「友人・知人」が 47.7%となっています。

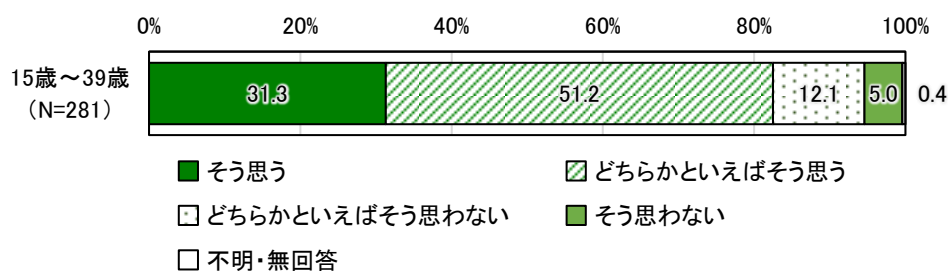


【問 28】 「社会のために役立つことをしたい」と思うか（単数回答）

* 『そう思う』: 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合算

『そう思わない』: 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算

『そう思う』が 82.5%、『そう思わない』が 17.1%となっています。

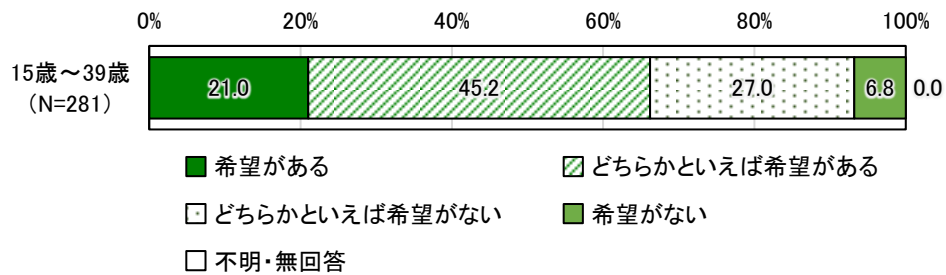


【問 29】自分の将来について明るい希望を持っているか（単数回答）

* 『希望がある』:「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」の合算

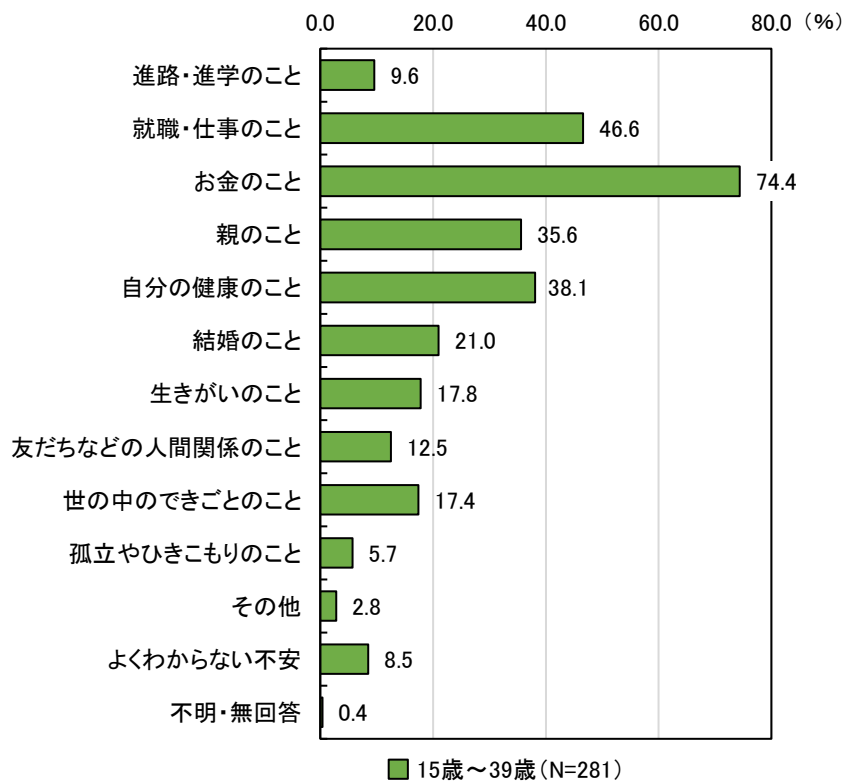
『希望がない』:「どちらかといえば希望がない」と「希望がない」の合算

『希望がある』が 66.2%、『希望がない』が 33.8%となっています。



【問 30】将来に対して、特にどのようなことに不安を感じるか（複数回答）

「お金のこと」が 74.4%と最も高く、次いで「就職・仕事のこと」が 46.6%となっています。



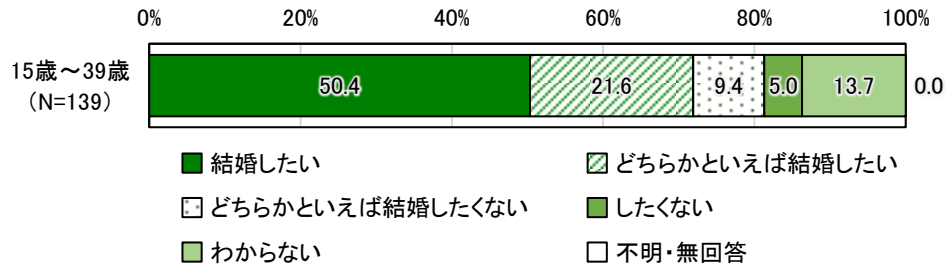
【問 4】で「2. 結婚したことはない」を答えた方

【問 31】将来、結婚したいか（単数回答）

* 『結婚したい』:「結婚したい」と「どちらかといえば結婚したい」の合算

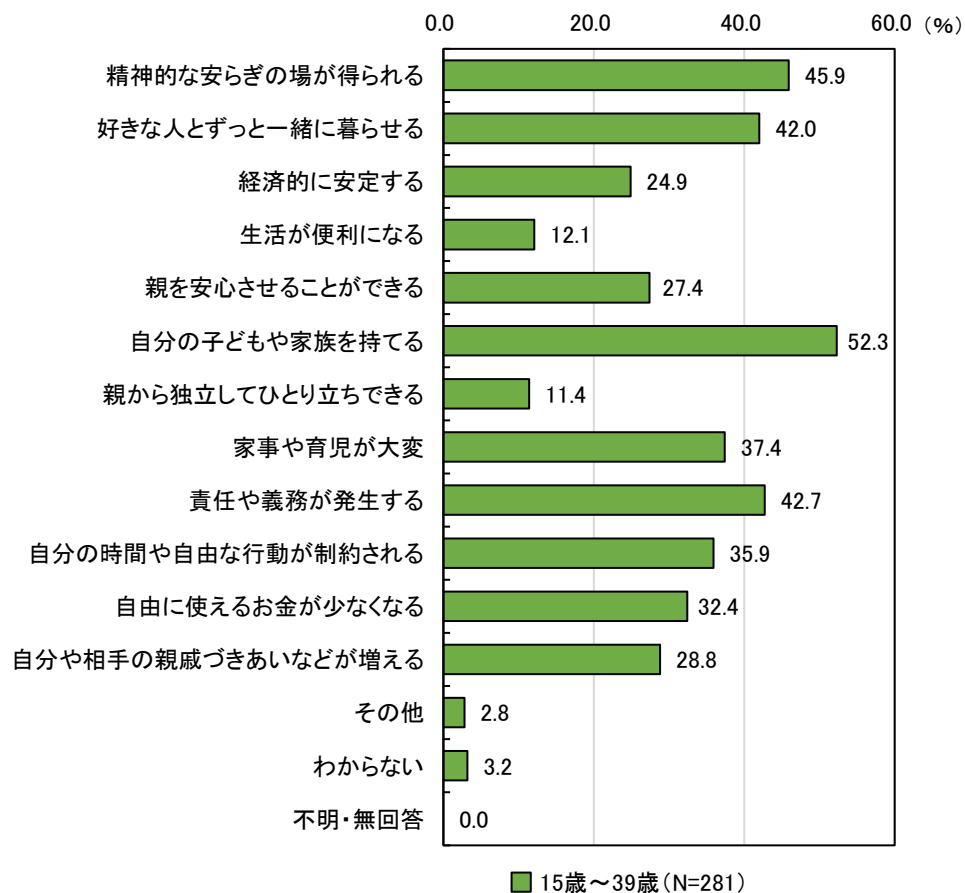
『結婚したくない』:「どちらかといえば結婚したくない」と「したくない」の合算

『結婚したい』が 72.0%、『結婚したくない』が 14.4%、「わからない」が 13.7%となっています。



【問 32】「結婚」をどのように考えているか（複数回答）

「自分の子どもや家族を持てる」が 52.3%と最も高く、次いで「精神的な安らぎの場が得られる」が 45.9%となっています。

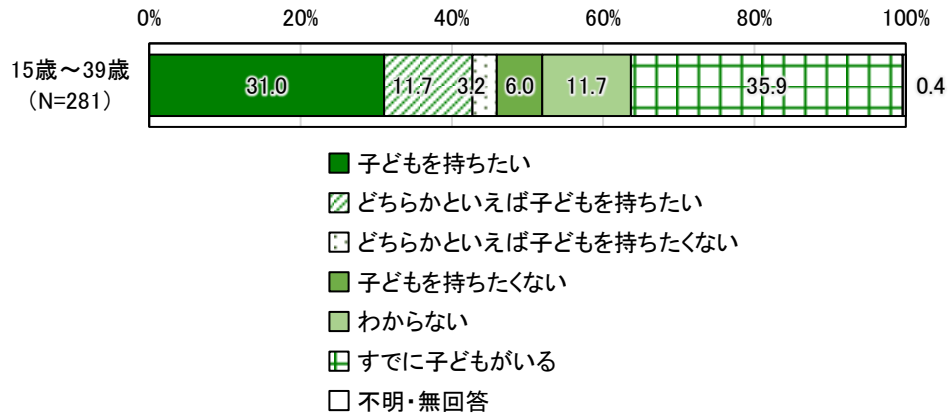


【問 33】 将来、子どもを持ちたいか（単数回答）

* 『子どもを持ちたい』：「子どもを持ちたい」と「どちらかといえば子どもを持ちたい」の合算

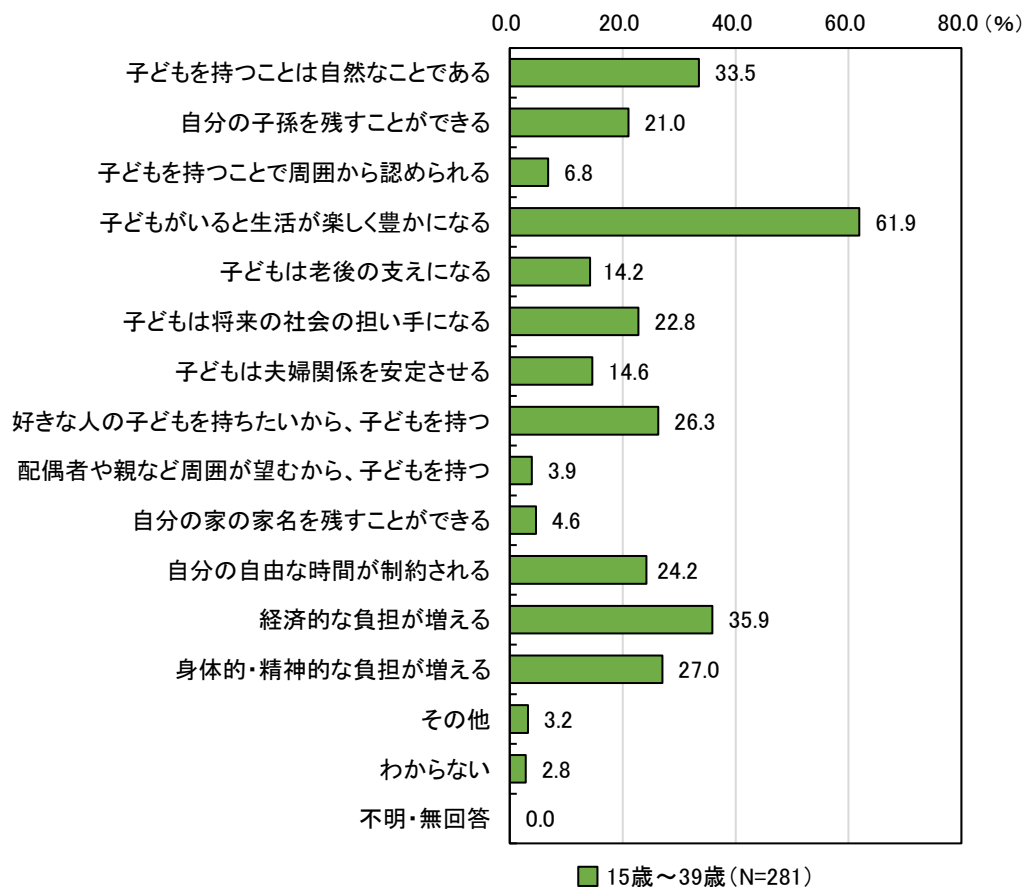
『子どもを持ちたくない』：「どちらかといえば子どもを持ちたくない」と「子どもを持ちたくない」の合算

『子どもを持ちたい』が 42.7%、『子どもを持ちたくない』が 9.2%、「わからない」が 11.7%、「すでに子どもがいる」が 35.9%となっています。



【問 34】 「子どもを持つこと」をどのように考えているか（複数回答）

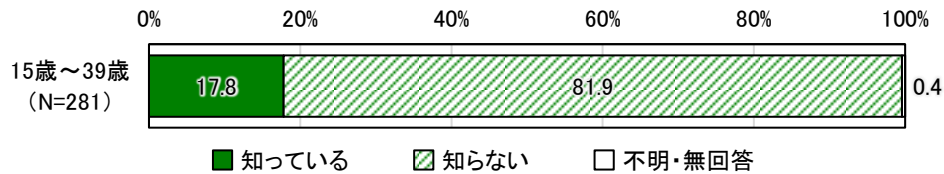
「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が 61.9%と最も高く、次いで「経済的な負担が増える」が 35.9%となっています。



4. 市の取り組みについて

【問 35】 島田市青少年相談窓口の認知度（単数回答）

「知っている」が 17.8%、「知らない」が 81.9%となっています。

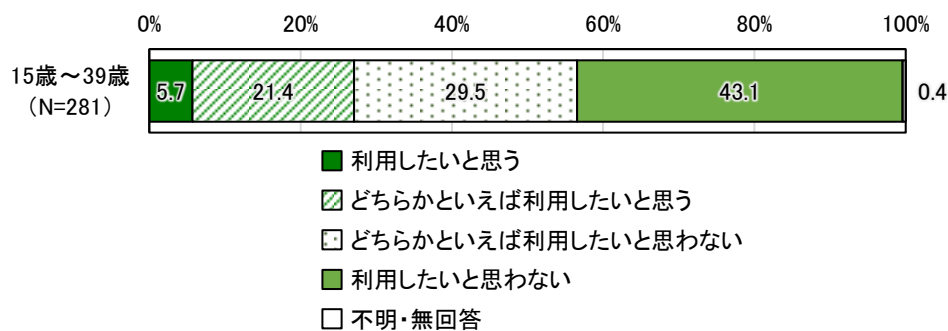


【問 36】 島田市青少年相談窓口を利用したいと思うか（単数回答）

* 『利用したいと思う』: 「利用したいと思う」と「どちらかといえば利用したいと思う」の合算

『利用したいと思わない』: 「どちらかといえば利用したいと思わない」と「利用したいと思わない」の合算

『利用したいと思う』が 27.1%、『利用したいと思わない』が 72.6%となっています。

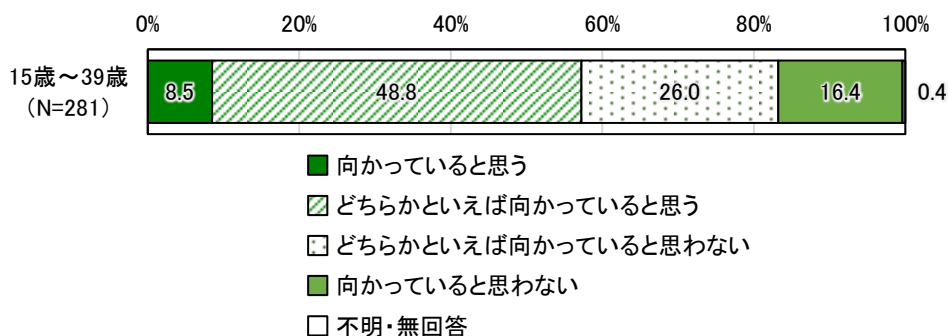


【問 37】 島田市が結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていていると思うか（単数回答）

* 『向かっていると思う』: 「向かっていると思う」と「どちらかといえば向かっていると思う」の合算

『向かっていると思わない』: 「どちらかといえば向かっていると思わない」と「向かっていると思わない」の合算

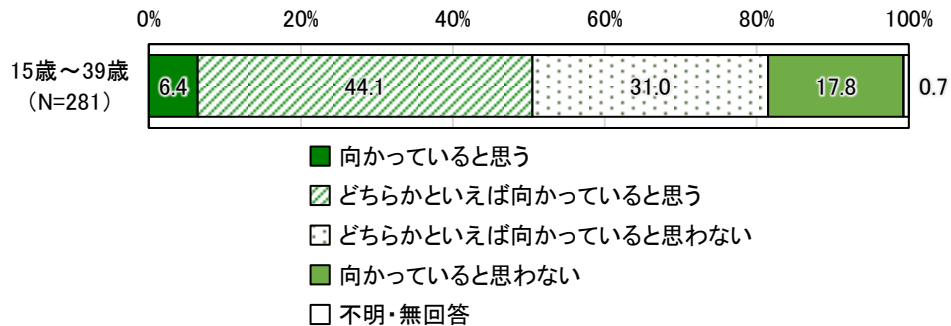
『向かっていると思う』が 57.3%、『向かっていると思わない』が 42.4%となっています。



【問 38】島田市が「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると思うか（単数回答）

* 『向かっていると思う』:「向かっていると思う」と「どちらかといえば向かっていると思う」の合算
 『向かっていると思わない』:「どちらかといえば向かっていると思わない」と「向かっていると思わない」の合算

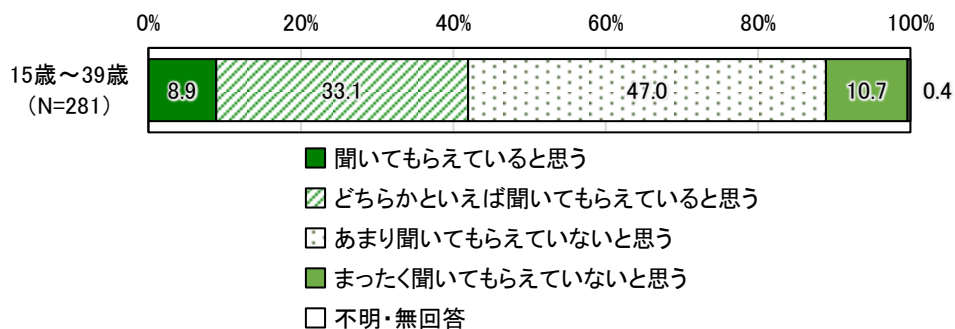
『向かっていると思う』が 50.5%、『向かっていると思わない』が 48.8%となっています。



【問 39】島田市の取り組みにおいて、こども・若者の意見を聞いてもらえていると思うか（単数回答）

* 『聞いてもらえていると思う』:「聞いてもらえていると思う」と「どちらかといえば聞いてもらえていると思う」の合算
 『聞いてもらえていないと思う』:「あまり聞いてもらえていないと思う」と「まったく聞いてもらえていないと思う」の合算

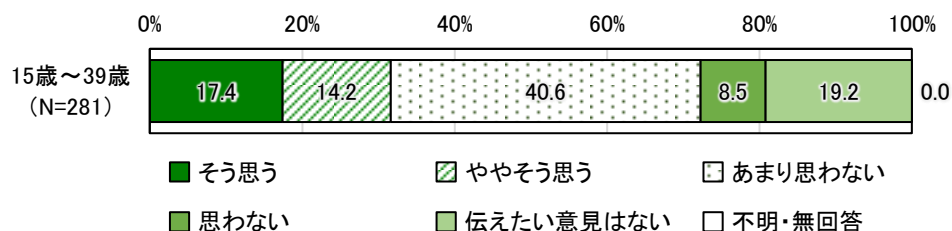
『聞いてもらえていると思う』が 42.0%、『聞いてもらえていないと思う』が 57.7%となっています。



【問 40】島田市の取り組みにおいて、自分の意見や思いを伝えたいと思ったことはあるか（単数回答）

* 『そう思う』:「そう思う」と「ややそう思う」の合算
 『思わない』:「あまり思わない」と「思わない」の合算

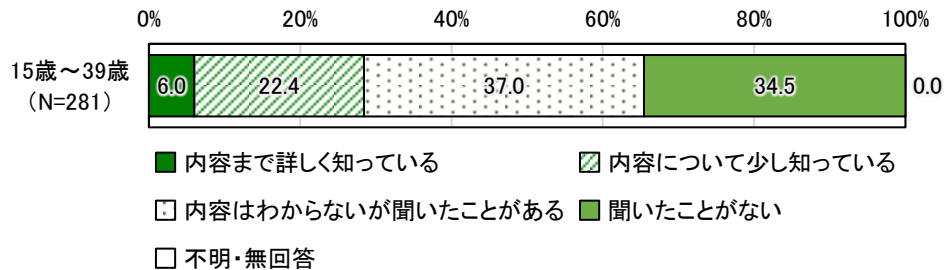
『そう思う』が 31.6%、『思わない』が 49.1%、「伝えたい意見はない」が 19.2%となっています。



5. こどもの権利について

【問 42】「こどもの権利」の認知度（単数回答）

「内容はわからないが聞いたことがある」が 37.0%と最も高く、次いで「聞いたことがない」が 34.5%となっています。

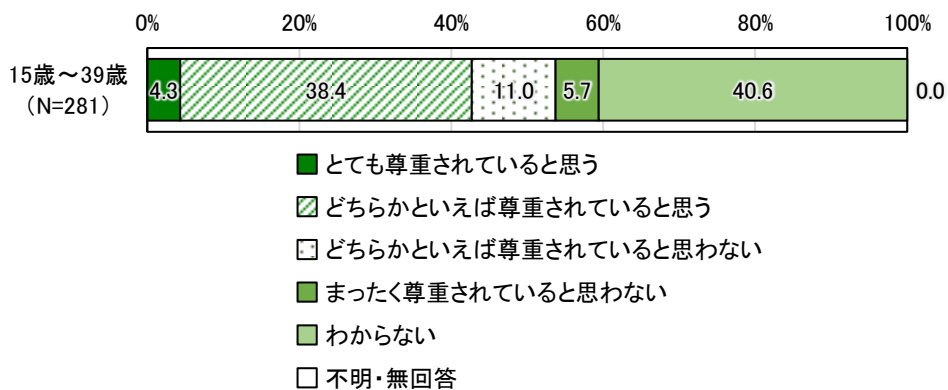


【問 43】島田市において、こどもの権利が十分に尊重されていると思うか（単数回答）

* 『尊重されていると思う』: 「とても尊重されていると思う」と「どちらかといえば尊重されていると思う」の合算

『尊重されていると思わない』: 「どちらかといえば尊重されていると思わない」と「まったく尊重されていると思わない」の合算

『尊重されていると思う』が 42.7%、『尊重されていると思わない』が 16.7%、「わからない」が 40.6%となっています。

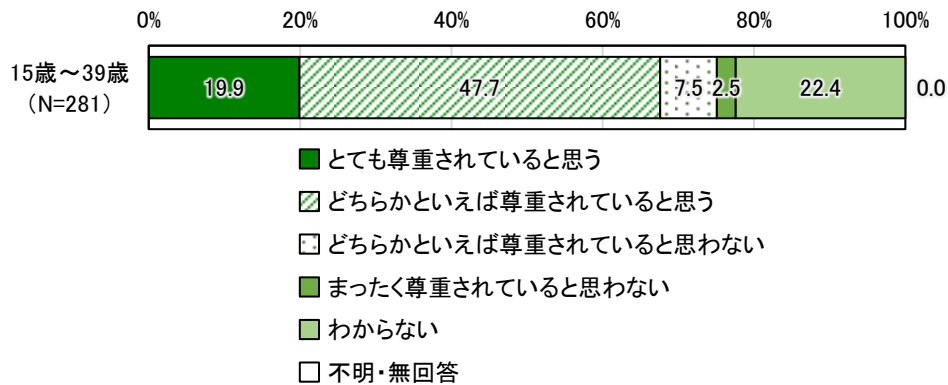


【問 44】家庭において、こどもの権利が十分に尊重されていると思うか（単数回答）

*『尊重されていると思う』：「とても尊重されていると思う」と「どちらかといえば尊重されていると思う」の合算

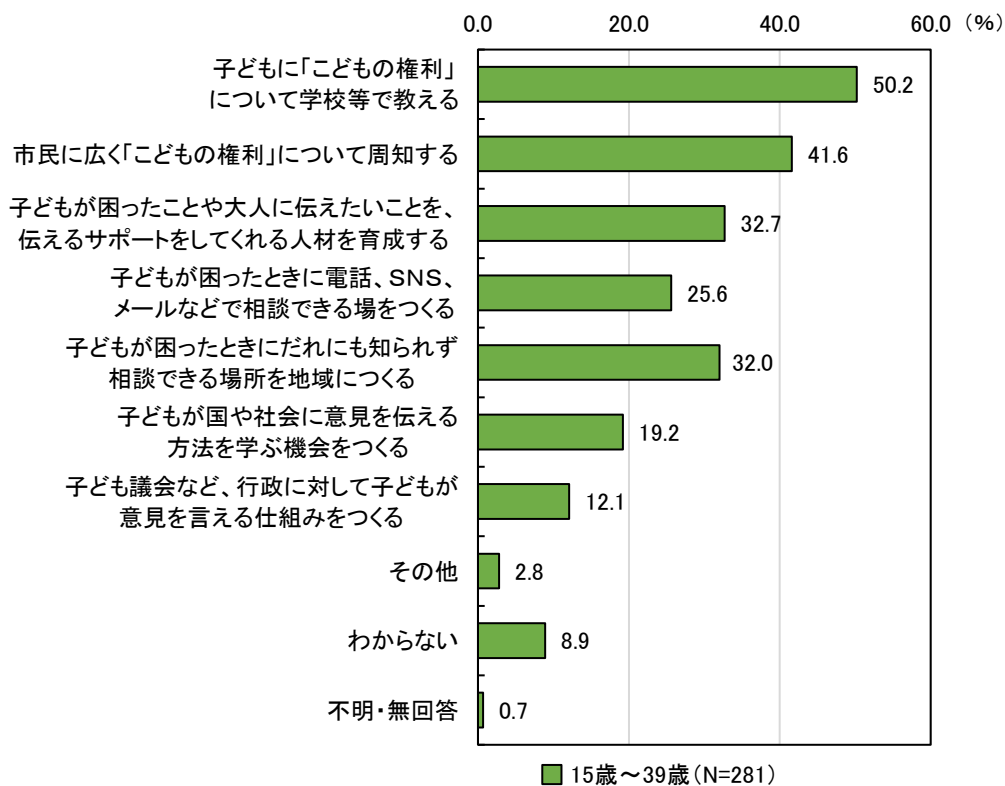
『尊重されていると思わない』：「どちらかといえば尊重されていると思わない」と「まったく尊重されていると思わない」の合算

『尊重されていると思う』が 67.6%、『尊重されていると思わない』が 10.0%、「わからない」が 22.4%となっています。



【問 45】「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思うか（複数回答）

「子どもに「こどもの権利」について学校等で教える」が 50.2%と最も高く、次いで「市民に広く「こどもの権利」について周知する」が 41.6%となっています。

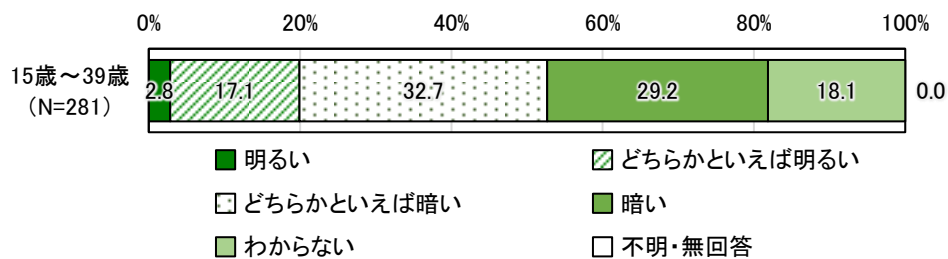


【問 46】日本の将来は明るいと思うか（単数回答）

* 『明るい』: 「明るい」と「どちらかといえば明るい」の合算

『暗い』: 「どちらかといえば暗い」と「暗い」の合算

『明るい』が 19.9%、『暗い』が 61.9%、「わからない」が 18.1%となっています。



島田市 子ども・若者実態調査 【結果報告書】
(令和6年5月)

発行：島田市

編集：島田市 こども未来部 子育て応援課

住所：〒427-8501 静岡県島田市中心部1番の1

T E L : 0547-36-7159 F A X : 0547-36-8006
